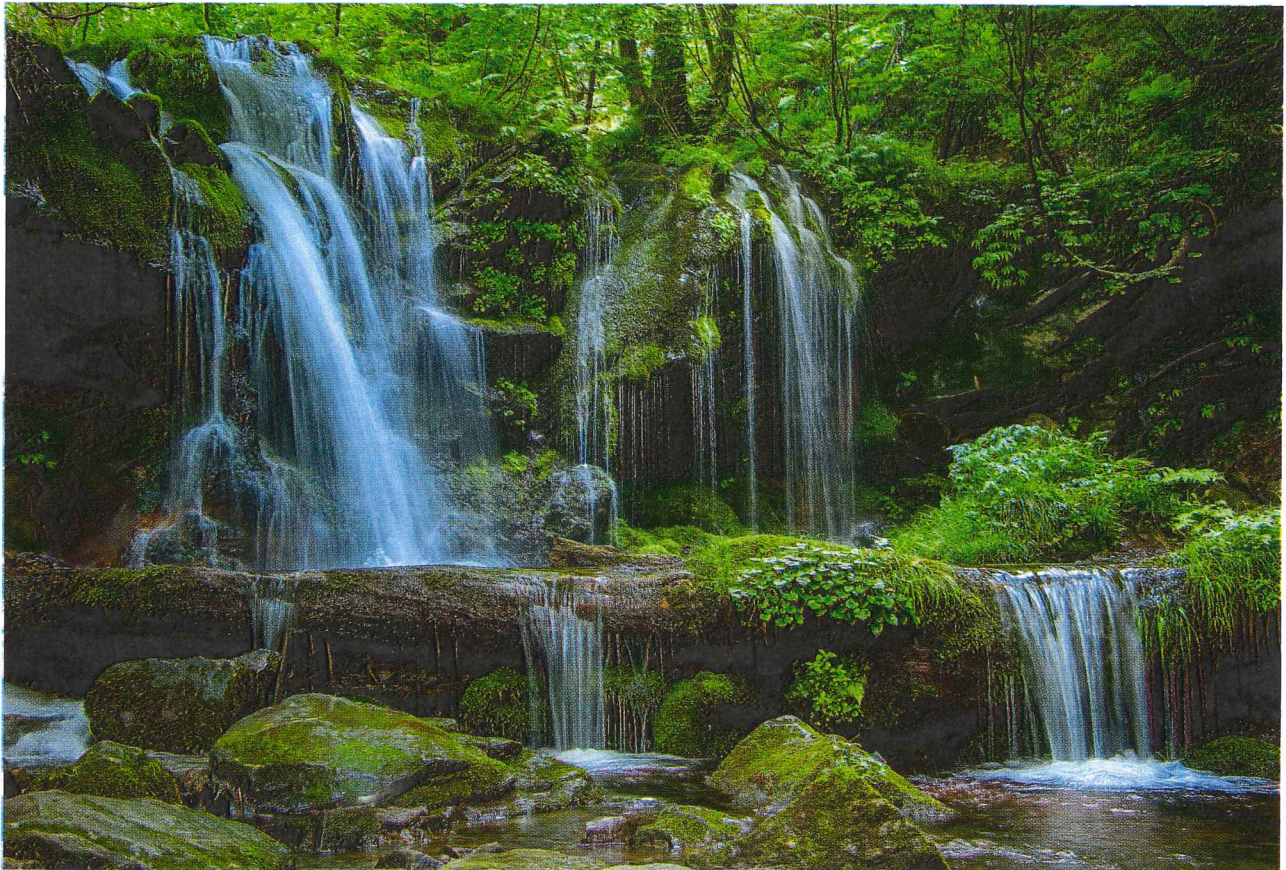


らっぽう通信

【発行】
たじま医療生活協同組合
理事長 安 木 洪

【連絡先】
〒668-0851
兵庫県豊岡市今森465番地の1
事務局 ☎24-7035
ホームページ
<http://tajima-coop.com/index.html>

第144号 2019. 7. 15



さるぼの滝 (新温泉町) 撮影 藤木澄男

滝の上に・・・

「滝の上に水現れて落ちにけり」

後藤夜半は、この句で後世に残る俳人となった。
あるがままをあるがままに詠ったこの句のどこ
が名句なのか解らなかったが、ある時ふと思った。
我々の体は、水の流れのように生まれてから死
ぬまで絶え間なく細胞が死に、新たに生まれる営
みを繰り返している。体だけではない、この世の
総ては常に生と死、創と滅を繰り返しながら、今
を存在している。この大地でさえ、絶え間なくマ
ントルへ沈み込み、絶え間なくマントルから押し
出されている。

この世界には、一瞬たりとも今に止まっている
ものは何もない。

今日の私は、明日の私ではない。今日に続く明
日は、今日と同じ明日ではない。今日がどんなに
苦しくても、明日に今日の苦しみはない。常に新
たな水が現れ、そして落ちていく。

今日の過ちは明日になれば経験となり、貴方の
未来を支えるだろう。悔やむ事はない。生きてい
る限りどんな苦しみも明日になれば経験となり、
貴方の大切な宝物の一つになるだろう。絶望する
事はない。

季節は初夏、生命が世界に溢れ出る。滝の上に
絶え間なく水が現れ、煌きながら落ちていく。

水音に体抱かるや木下闇 なお規

第24回通常総代会 6月22日(土)

但馬空港ターミナルビル 多目的ホール



安木 洪 理事長あいさつ



誰もが安心して暮らしていける地域づくり・まちづくりをすすめていく上で「住まい・医療・介護・予防・生活支援」などのサービスを一体的に提供できるケア体制を構築する必要がある。そのような中で3年を経過したくらしの助け合いの会「なんなつ」では、支援数は年間1450件を超えておりその運動に感謝している。

経営状況は、対前年度比22%のプラスで決算を結ぶことができた。これは職員の努力のおかげだと感謝している。

重要課題である新施設建設計画案については「所長の後継問題」「介護事業所の経営状況」「組合員の理解」などの懸念から、第21回総代会において賛成が得られず延期することになった。そこで建設推進委員会では、課題の解決

と議論を深めるために、組合員及び職員への意向調査を行った。法人所有地で複合施設建設を進めてほしいという要望が多かった。宝塚医療生協の高松診療所と尼崎医療生協の本田診療所の視察をしたが、両施設とも新施設により医療と介護の連携が強まったとのことだ。また、建設推進には、組合員や職員の熱意、地域住民の理解と協力が必要であると同じ、改めて考えさせられた。建設推進委員会での議論が進んでいく中で組合員との話し合いの方途を考えていく。

後継所長確保の問題は、事業の根幹となる診療所の経営

基盤の強化を進めるうえでも最優先課題として取組みを進めてきた。兵庫民医連理事会に所長医師の派遣について依頼し、厳しい状況ではあるが、県連全体の取組みとして派遣できるよう努めるとの確信がされたと聞いている。医師確保の課題解決のため、医師対策委員会の活動は継続していくので、つながり情報も含めた組合員のご協力をお願いしたい。

議案提案

2019年度の事業と運動のすすめ方等、4議案を提案した。

来賓あいさつ



村岡 峰 男
日本共産党
但馬地区委員長

たじま医療生協の総代会は24回目を迎えた。当初1000人の組合員でスタートした「たじま医療生協」は25年経って大きく成長した。今後とも皆さんと一緒にがんばっていき

中長期的な視点に立つて、事業収益増を図るため目標数値にこだわって取組み、また、事業費用全般のスリム化、効率化を図るとともに自主財源確保のために、組合員増やしや出資金増やしの取組みを強化しなければと考えている。

この一年「組合員及び職員との顔の見える関係づくり」ができるように歩んでいきたい。

討論

出石支部



湊 崎 博
総 代

出石支部はろっぽう通信の手配り、担い手が増えて、動きが活発になってきた。仲間ふやしても、家族組合員や年金暮らしの方等、色々な方に声をかけている。

支部として初めての班「カラオケ班」が発足した。日高支部にもあるそうなので、交流力カラオケができればと思う。楽しく元気に続けていきたい。

くらしの助け合いの会

「なんなつ」



和田 邦 子
理 事

「なんなつ」が発足して3年経った。最初の年と比べて、支援件数は3倍になっているが、支援する人はあまり増えていない。また、活動範囲が広がっているため、各支

「くらしの困りごとを解決し 健康で安心して住みつつけられるまちづくりをすすめよう」

全国41事業所・団体からメッセージ

部でなんなつとの活動を広げていっていただきたい。
日高支部では、支部長を中心に支部二ユースなどと呼びかけ、地域でなんなつとの活動を続けている。ささやかながらも、これからも広げていくので協力をお願いします。

朝来支部



足立重明
理事

6月28日に、認知症について学ぶ会を行う。組合員以外も含め28人が参加予定だ。加入をすすめ、仲間を増やしたい。7月からは「おしゃべりカフェ」として、月一回班会ができればと考えている。
支部と組合員さんをつなぐ「あさご通信」を毎月発行しており、100号の発行までがんばりたい。

訪問看護ステーションえが



真狩真実
総代

えがおには理学療法士、作

業療法士、言語聴覚士が揃っており、幅広い在宅ケアができる。

ご利用者がどのような人生を送ってこられたのか、これから先をどう過ごされたいのかを見極め、ご家族と一緒に支えていくようなケアをめざしたい。

討論のまとめ

班活動が増えてきている。地域に集まれる場所があるのはいいことだ。

職員の発言より、ご利用者のニーズに合ったレベルアップに期待する。

表彰

今回は出石と朝来支部が表彰されました。どちらの支部も仲間・出資金ふやしの目標達成と、活発な活動が評価されました。

また職員の彦坂陽子さんが勤続20年の、岡野真理子さんが10年の表彰をそれぞれ受けられました。

採決

提案されたすべての議案は、出席総代の賛成多数で承認された。

2019年度総代

新田・中筋支部

井上 久子 岡 美佐子
岡田 照江 奥 君子
金澤 久子 神尾与志廣
小西 一美 島貫 敏乃
宿院 優代 高田 雅子
高橋 増子 高見 久子
田中 貞子 南北美津枝
西田 静香 藤田喜久子
村岡 廣子 八木田百合子
和田 和人

神美支部

岡本 邦夫 田中千代野
田和 良樹 中島 昌己
平尾 幸子 美藤 竹乃
村尾八恵子 吉岡 喜好
和田 妙子

鶴城支部

稲葉 麗子 岩崎 勇
越智さか枝 正垣 利秋
高垣 圭介 竹中 明規
中島 嗣夫 福井 康子
宮本 加代

亀城支部

足立美都子 稲葉 一明
岩根 光男 河本 直枝
高尾伊津美 千葉 裕
千葉 保子 西垣 桂子
森田 治 山西 洋平
上田 伴子

北西支部

中家 和美

日高支部

朝尾 文子 岡本 智子
岡本 了介 小坂みどり
曾我 律子 中嶋八重子
長岡 正樹 宮嶋恵美子
柳沢 義春

朝来支部

雑賀 睦子 波多野増美
藤室 清子 前田 恵利

やぶ支部

上田 政己 雲田 正年
津崎 和男 藤原 広巳

きたみ支部

木下 哲学 小林 良子
高尾 仁 高尾 利美
西村 素子 平井 康正

美方支部

石津 信 今崎 一恵
谷口 紀子 南垣久美子

出石支部

田中 早苗 西野 信義
道北紀代江 湊崎 博
山本 三郎

職員

岡野真理子 小谷 文子
瀬渡亜由美 津称鹿佳代
福井 秀男 真狩 真実
村上奈緒美 山崎 順子

「がん」と向き合って6

和田 邦子

7. がんの手術(2012年)

10月1日 がんセンターで先生から手術方針を聞きました。

- ・卵巣、子宮、卵管、大網、リンパ節を取る
- ・脚の付け根からみぞおちまでのリンパ節を30個～100個取り、病状がどこまで進んでいるかを把握するとのことでした。

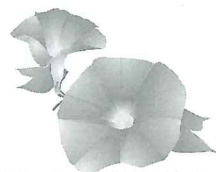
10月3日 がんセンターに入院、この日も多くの患者さんの入院がありました。私は色々な人とふれ合うことによって「がん」のことをもっとよく知りたいと思い、個室ではなく6人部屋を希望しました。

主治医も決まり、手術について大変丁寧な説明がありました。私のがんは、ステージⅢとのことで、やはりそこまで進んでいるのかという気持ちになりました。開腹してみないと詳しいことは分からないということでした。

10月4日 手術室の看護師さん、ICUの看護師さん、麻酔科の先生が次々と説明に来てくださいました。同室の2人の方々から抗がん剤の大変さを聞き、抗がん剤をしなくても良いようにと祈っていました。夕方娘たちが来てくれました。

10月5日 いよいよ手術の日です。娘たちに見守られながら、5時間の手術予定で入室しました。結局9時間かかった手術でした。

手術の時間が長かったせいもあり、手術の次の日には多くの人が歩いているのですが、私はとても歩ける状態ではありませんでした。それでも1週間後に抜糸を終え、10月14日に無事退院することができました。



ろっぽう投句箱

・夏空にでっかい地図を描いてみる
・わが影を追いつつ畑の草を引く

梅雨の晴れ間の朝の仕事に

西野一滴

恵

なんなつと総会

5月29日、新田地区コミュニティセンターで行いました。34人の参加で研修室の椅子が足りないくらいでした。

第1部は「えがお」のケアマネジャー宮田由紀さんに「利用者との対応の心得と緊急時の留意点」と題して講演していただき、実際に活動している支援者からの質問にも丁寧に答えていただきました。

第2部の総会では、昨年度のもとめと本年度の方針、運営委員会の体制などを提案し

ました。それ以外に初年度の総会で決定した会則には3年経過した中で、変更すべき事柄があり一部改正の提案もしました。また登録料・利用料・支援費などの取り扱いが、スムーズに間違いなく行えるようにお願ひしました。一方、支援員の確保が一番の課題であることを改めて感じました。参加者からもご意見をいただき、新しい体制の下で、「なんなつと」が発展することができた総会でした。

平和行進

6月に富山を出発した国民平和大行進日本海コースは、河梨峠で京都から兵庫に引き継ぎました。7月4日に但馬に入り、9日に鳥取に引き継ぐまで、但馬各地で平和を訴えて歩きました。

たじま医療生協は6日の養父・八鹿コースを担当し、社保平和委員会のメンバーを中心に参加しました。

行進は、8月4日から広島で行われる原水爆禁止世界大会に向けて続きます。

各地で行われた集会には「ヒバクシヤ国際署名」が届けられ、それらは国連に提出されます。

参加した方は「平和を訴えて歩き続け、美しい自然やあたたかい人々に触れて本当の平和の意味がわかりました」と、しみじみと語っておられました。

核兵器のない平和な世界の実現に向けて、これからも声を上げ続けましょう。



続けていますか?
健康チャレンジ

7月末まで!

最後まで
頑張りましょう。



虹のひろば

グラウンド・ゴルフ大会

5月27日(月) 玄武洞スポーツ公園で行いました。

強風が吹き荒れボールが思わぬ方に転がっていく中、88人の参加者が楽しみました。

次回は秋に20回目の記念大会を行う予定で、賞品も少しは豪華にするつもりです。

日程等決まり次第ろっぽう通信でお知らせします。



日高支部

カラオケ班発足

5月23日初めて班会を行い、5人が順番に2時間熱唱しました。6月12日の班会の参加者は4人だったので、今後は組合員

以外も誘っていききたいです。

月一回

開催。



各地でバーベキュー大会

きたみ支部が7月8日に、恒例のバーベキュー大会を行いました。

朝来支部では7月28日に、出石支部でも7月末〜8月に行う予定です。

みんなで集まってわいわい楽しく、おいしい物を食べて暑い夏を乗り切りましょう！

新しい班活動も次々と

出石支部では「カラオケ班」が、朝来支部では「おしゃべりカフェ」が活動を開始しようとしています。詳しくは各支部にお問い合わせください。

たじま医療生協の設立に携わり、長年にわたって運動を大きく発展させることにご尽力いただいた朝倉宣征さんが、5月24日にお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。



ろっぽうクイズ

今年の総代会に寄せられたメッセージの数はいくつ?

◎ 51 ① 41 ② 31

はがき、FAX、メール、または待合室の応募箱にて、クイズの答えと、医療生協に対するご意見やご感想を添えて「たじま医療生協クイズ係」までご応募ください。

正解者の中から抽選で3名様に、図書カードをプレゼントします。ご住所、お名前をお忘れなく。当選者は次号のろっぽう通信で発表します。そのさいペンネームでの記載をご希望の方は、併せてご記入ください。

締め切りは8月15日です。

ご意見・ご感想より

● なんなつとの支援会員に登録しました。利用者さんから感謝されて、充実した日を過ごしています。

● 今年は梅雨入りが遅く、畑が干上がった。夏は暑すぎない程度で終わってほしい。

● 色々なものの字が小さくて読みにくくなりました。でも新聞ないとさびしいからやめられないし・・・。少しでも世間とつながっていたい一人暮らしです。

● 前回のクイズの正解者の中から抽選の結果、次の方に図書カードを進呈します。おめでとございます。

Yさん (豊岡市)
爽快総会さん (豊岡市)
007さん (豊岡市)



診療時間

	月	火	水	木	金	土
午前 9時～12時	○	○	○	○	○	○
午後 12時～5時	往診・予防接種等 火曜日12:30～もの忘れ外来					／
夜間 5時～7時	○	／	○	／	○	／

受付時間 午前8時～12時 夜間4時～7時
日曜・祝日休診
8月13日(火)、14日(水)はお盆休診いたします。

ろっぽう診療所

〒668-0851 豊岡市今森465-1 ☎ 24-7007
F 24-7010

介護事業所 えがお

〒668-0852 豊岡市江本396-1 101号・102号
居宅介護支援事業所えがお ☎ 24-7013
F 24-6154
訪問看護ステーションえがお ☎ 24-6144
F 24-6154
ヘルパーステーションえがお ☎ 24-4731
F 24-4733
訪問入浴サービスえがお ☎ 34-9110
F 24-4733

募集

訪問看護師 (非常勤)
理学療法士 (非常勤)
作業療法士 (非常勤)
ヘルパー (登録)

担当: 和田・瀬渡まで
(TEL 24-7035)

◆材料4人分◆

サワラ(切り身)	2切
ナス	2本(150g)
かぼちゃ	150g
サヤインゲン	60g
あくら(又はシシトウガラシ)	4本(8本)
赤パプリカ	1個
塩	少々
揚げ油	適宜
片栗粉	大さじ1(9g)
みりん	50cc
しょうゆ	50cc
A 昆布	5cm角
削り節	10g
水	1カップ(200cc)



1人分

250Kカロリー・蛋白質 9.7g
塩分 2.1g

◆作り方

- ① サワラは1切れを2つに切り、塩少々をふって15分おく。
 - ② ナスはへたを除いて縦横半分に切り、皮目に格子状の切り目を入れる。
 - ③ かぼちゃは7×8mm幅のくし形に切る。
 - ④ イングンは両端を落として2×3等分に切る。パプリカはへたと種をとり、縦2cm幅に切る。
 - ⑤ 揚げ油を中温(170℃前後)に熱しかぼちゃを3分程揚げて取り出す。少し温度を上げてナスを皮側から入れ、色よく揚げる。その他の野菜もさっと揚げて油を切っておく。
 - ⑥ ①のサワラの水けを拭いて片栗粉を薄くまぶし、揚げる。
 - ⑦ 器に③、④を盛りAの麺つゆをかける。
- メモ 麺つゆを手作りする場合Aの材料をひと煮たちさせて漉して使う。市販品(ストレータイプ250cc)を利用してもよい。

「私のおすすめ料理」(44) 管理栄養士 川戸宏子
アジ、タチウオ、サケなどで作ってもおいしい
夏野菜とサワラの揚げびたし

シリーズ

山陰海岸ジオパークこぼれ話

三木 武行

第9回 出石有子山城

出石有子山は少し急ですが、ゆっくり登れば1時間足らずで頂上の山城につきます。この山城は最初に山名祐豊が築城したそうですが、1580年頃、羽柴秀長の攻撃によって落城しました。その後羽柴秀吉の家臣であった藤堂高虎が再建したと伝えられています。藤堂高虎は浅井長政・豊臣秀吉・徳川家康と主君を替えた武将でしたが、加藤清正と並び評される城づくりの名人でした。その彼が最初に作ったのが、この出石有子山城だと言われています。

藤堂高虎は但馬地方を支配するため香美町小代を攻めましたが、一揆にあって一時敗退しました。その後勝利しましたが、見せしめに虐殺をしたようで、地元の小代では評判が良くありません。

有子山の西の廓付近には山城の石垣を大きな岩石から切り出した跡があります。有子山を作っている安山岩に列状にクサビ穴を作り、そこに鉄の矢ジリを入れて大きなハンマーで叩きます。するとクサビの列で岩がパカッと割れます。まさにこの作業をした440年前の様子が想像できます。割った石を頂上まで運んで石垣を作った人々の苦労を思い起こしながら石垣を眺めるのも興味深いことです。

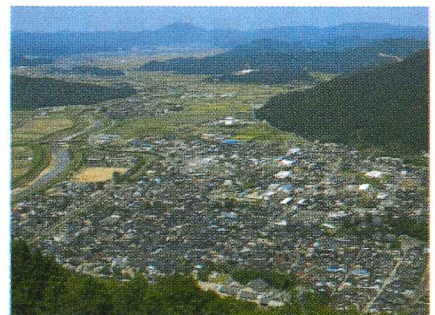
昔の人々の生活や歴史文化などを見ると、大地や自然環境との関わりが大変深いことが見えてきます。大地の保護や活用を先人たちの知恵に学ぶことができます。



城跡石垣



石切り場



出石城下町